

歯に関する意識調査まとめました！！

2018年度から取り始めた「歯に関する意識調査」も3年目を迎えました。調査結果から見てきたのは、保護者の意識の変化です。一朝一夕に代わるものではありませんが、良い兆しが見えてきたことは、喜ばしいことです。

3年分を比較しながら結果を見てください。

1. 学校から歯科検診の結果が来ると受診しますか。

2018年度			2019年度			2020年度		
	はい	いいえ		はい	いいえ		はい	いいえ
1年	21	2	1年	23	0	1年	21	2
2年	20	3	2年	21	2	2年	22	0
3年	27	2	3年	23	1	3年	19	2
4年	22	0	4年	30	0	4年	23	1
5年	20	3	5年	21	1	5年	25	3
6年	17	5	6年	20	5	6年	18	3
計	127	15	計	138	9	計	128	11
	89%	11%		94%	6%		92%	8%

2. むし歯がなくても、定期的に歯科受診をしていますか。

2018年度			2019年度			2020年度		
	はい	いいえ		はい	いいえ		はい	いいえ
1年	9	14	1年	17	6	1年	14	9
2年	14	9	2年	13	10	2年	19	3
3年	17	12	3年	16	8	3年	11	10
4年	8	14	4年	18	12	4年	18	6
5年	10	13	5年	6	16	5年	15	13
6年	11	11	6年	13	12	6年	7	14
計	69	73	計	83	64	計	84	55
	49%	51%		56%	44%		60%	40%

定期的に歯科受診をしている割合が、2018年度から年々上がってきています。このことは、保護者が歯に対する関心が高まってきた証拠です。鹿島市の医療費助成制度を活用して、全員が定期的に歯科受診をするようになれば、保護者から子どもたちへ健康という名の財産が与えられると思います。

少子高齢化が進むなか、歯の健康は健康寿命に繋がります。「脳の老化を止めたければ歯を守りなさい」の著者、長谷川嘉哉先生がこのようなことを言っておられます。(裏面に続きます)

歯のケアを変えれば、生涯医療費が1千万円以上安くなる！

このことから、子どもの歯を守ることは、1千万円以上の財産を残すことに繋がるのです。

*** はいと答えた人は、何ヶ月に1回定期検診をされていますか。**

		1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	
		2018年度	①1ヶ月	0	3	2	1	2	2
	②3ヶ月	1	3	4	1	4	3	16	23%
	③6ヶ月	5	5	8	4	4	4	30	43%
	④1年	2	1	2	1	0	1	7	10%
	⑤その他	1	2	1	1	0	1	6	9%
	計	9	14	17	8	10	11	69	
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	
		2019年度	①1ヶ月	1		2	2	1	1
	②3ヶ月	11	4	4	6	1	7	33	40%
	③6ヶ月	5	9	5	10	2	4	35	42%
	④1年			3		1		4	5%
	⑤その他			2		1	1	4	5%
	計	17	13	16	18	6	13	83	
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	
		2020年度	①1ヶ月	1	1	0	1	1	0
	②3ヶ月	6	10	3	5	3	1	28	33%
	③6ヶ月	4	7	7	9	10	4	41	49%
	④1年	0	0	0	2	1	1	4	5%
	⑤その他	3	1	1	1	0	1	7	8%
	計	14	19	11	18	15	7	84	

1年に一回定期検診をすると言う人が減り、3ヶ月、6ヶ月に一回定期検診をする人が8割以上を占めるようになりました。

3. かかりつけの歯科医院をお持ちですか。

	2018年度		2019年度		2020年度			
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ		
1年	16	7	1年	21	2	1年	18	5
2年	19	4	2年	22	1	2年	22	0
3年	29	0	3年	23	1	3年	19	2
4年	21	1	4年	30	0	4年	23	1
5年	20	3	5年	20	2	5年	28	0
6年	22	0	6年	22	3	6年	20	1
計	127	15	計	138	9	計	130	9
	89%	11%		94%	6%		94%	7%

かかりつけの歯科医院を持っている人が確実に増えています。

4. その他（歯の健康を保つために気をつけていること）は、次号で紹介します。